## 芦屋市の国際交流について

昭和35年	4月	モンテベロ市から姉妹都市提携申入れ
(1960年)	10月	芦屋市姉妹都市提携準備委員会発足
昭和36年	3月	山手小学校とモ市グリーンウッド小学校姉妹校提携
(1961年)		モ市との姉妹都市提携議決
	5月	姉妹都市提携式
	8月	「姉妹都市協会」設立
昭和37年	1月	モ市へ定期便発送開始
(1962年)	4月	米州知事一行来芦
	6月	モ市グリーンウッド小学校教諭 山手小訪問
昭和38年	5月	世界平和博姉妹都市提携館へ出展
(1963年)	9月	奥山主事、山尾市議訪モ
	11月	カーチナー モ市姉妹都市協会長来芦
昭和39年	7月	モ市との交換学生プログラム開始(平成21年で45年目となります。)
(1964年)	11月	米ロサンゼルス博に出展協力
昭和40年	1月	山手小学校長訪モ グリーンウッド小学校訪問
(1965年)	6月	提携5周年諸行事出席のためモ市訪問団派遣(助役・議長・市議)
	8月	協会主催市民訪問団渡米(6名)
	11月	芦屋市制25周年記念式典にモ市代表出席(市長以下8名)
昭和41年	6月	モ市アシヤパーク起工式出席のため訪問団派遣(市長以下3名)
昭和42年	10月	市立芦屋高校とモ市モンテベロ・ハイスクール姉妹校提携
(1967年)		
昭和43年	5月	モ市アシヤパークに石燈籠を寄贈
(1968年)	8月	<b>モ市姉妹都市協会長来芦</b>
	11月	精道小学校とモ市ウイルコックス小学校が姉妹校提携
昭和44年	3月	協会主催市民訪問団(第2回)12名渡米
(1969年)	6月	モ市小学校教諭来芦 山手小学校訪問
昭和45年	8月	<b>七市小学校教諭来</b> 芦
(1970年)	10月	モ市市制50周年記念式典(市長夫妻以下4名訪モ出席)
	11月	芦屋市制30周年記念式典(モ市市長夫妻以下1名来芦出席)
昭和46年	5月	提携10周年記念式典(モ市相原八重さん出席)
(1971年)	8月	モ市から提携10周年記念祭の8ミリ映画寄贈
	11月	モ市アシヤパークに石燈籠を寄贈
昭和47年	8月	モ市アシヤパーク完成式(収入役以下3名訪モ出席)
(1972年)	9月	山手中教諭訪モ モ市小・中学校訪問
昭和48年	4月	協会主催市民訪問団(第3回)3名渡米
(1973年)		モ市アシヤパークに桜20本寄贈植樹
	10月	芦屋市モンテベロばら園開所式(モ市協会長以下 2 名来芦出席)
		モ市から友情のばら寄贈植樹
昭和49年	1月	城市議訪モ
(1974年)	2月	ロサンゼルス郡地方行政官、同教育委員各夫妻来芦
		モ市からばら苗70本寄贈
·	•	•

	1	
昭和50年	2月	モ市からばら苗40本寄贈
(1975年)	5月	城市議訪モ
		相原八重モ市協会長来芦
昭和51年	2月	モ市からばら苗寄贈
(1976年)	5月	提携15周年記念式典
	7月	婦人訪問団37名渡米訪モ 米建国200年祭出席
昭和54年	11月	モ市へ児童画63点送付
(1979年)		
昭和56年	5月	提携20周年モ市親善使節団来芦(市長以下13名)
(1981年)	8月	提携20周年記念訪問団渡米(市長・協会長以下30名)
昭和61年	4月	提携25周年記念訪問団渡米(市長・会長以下32名)
(1986年)	5月	提携25周年モ市親善使節団来芦(姉妹都市協会長以下4名)
昭和62年	10月	モ市付近に地震
(1987年)		
昭和63年	10月	阪神広域行政都市協議会海外研修で市職員2名訪モ
(1988年)		全国市議会議員海外研修で市議会議員3名訪モ
	12月	第1回市芦屋高校生モ市派遣(生徒2名と引率教諭1名)
平成元年	2月	市長・市議会議長や5名代表団訪モ
(1989年)	12月	第2回市芦屋高校生モ市派遣(生徒2名と引率教諭1名)
平成2年	11月	芦屋市制50周年記念式典にモ市代表団来芦出席(議員・相原さん以下7名)
(1990年)	12月	第3回市芦屋高校生モ市派遣(生徒2名と引率教諭1名)
平成4年	8月	芦屋市在住外国人意識調査(8月~9月)
平成 5 年	4月	芦屋市国際交流協会発足・事業移行 姉妹都市交流から国際交流へ
(1993年)		国際シンポジウム「地球家族会議」、フィリピンへのスタディ・チーム派遣、
		アルル市への友好訪問団派遣などの事業を開始
	9月	英語版広報紙「アシヤニューズレター」発行
	12月	芦屋市国際交流推進懇話会が芦屋市在住外国人意識調査結果に基づいた「芦屋市
		国際交流のあり方について」最終答申出す
平成6年		ピナツボ被災地への協力支援
(1994年)		
平成7年		外国人が語る震災フォーラム(9月)
(1995年)		国際交流復興の集い(1月)
阪神淡路大震		地震災害情報紙の発行(3~9月)
災		在住外国人震災意識調査(7~8月)
		在住外国人相談事業(日本語、英語)
		5ヶ国語による震災に関連した生活相談(3~6月)
平成8年		芦屋市海外青年協力ワーク隊派遣事業
(1996年)		(7/29~8/9 フィリピン バタンガス州リパ市)
		在住外国人相談事業(日本語、英語、 <u>スペイン語、フランス語</u> )
		在住外国人震災2年後の状況調査(2~3月)
平成9年		英語版防災のしおり発行
平成14年		<b>在住外国人相談事業(日本語、英語、</b> スペイン語、フランス語、 <u>韓国・朝鮮語</u> )
平成16年		在住外国人相談事業(日本語、英語に変更)

平成 2 0 年	4月	芦屋市国際交流協会がNPO法人化
(2008年)		芦屋市在住外国人意識調査(9月~10月)
平成 2 1 年		芦屋市国際交流推進懇話会

(注)太字は現在も続いている事業

## 芦屋市が発信している外国語での情報等

ゴミカレンダー …………英語

ゴミの分別の仕方のチラシ ……………英語、スペイン語、ポルトガル語

市の HP · · · · · · 英語

(日本語・やさしいにほんごを含め13ヶ国語訳の

「多言語生活ガイド」にリンク設定有)

市の広報紙(アシヤニューズレター) …… 英語(年4回発行)

市の健診の問診票 ………英語

芦屋市ガイドマップ ……………英語(平成19年作成)

芦屋市相談窓口リスト ……………英語、ポルトガル語

## 芦屋市市民参画課国際交流担当

情報の提供、国際性豊かな人材の育成、地域の国際化の推進等を図っています

在住外国人向け情報紙「アシヤニューズレター」の発行

海外諸都市との交流 (姉妹都市交流含む)

在住外国人相談事業

国際交流協会への支援

## 現在の NPO 法人芦屋市国際交流協会の主な事業

英語・英会話教室

世界ことば巡り ……年変わりで各国語を学ぶ。今年度はフランス語。

日本語教室 ……………ボランティア日本語教師によるマンツーマン形式で生活に必要な日本語

を習得する

七夕パーティー・ひな祭りスピーチパーティーなどのイベントあり

A C A 文化教室 ·············外国人対象の華道・茶道・書道教室

**作って食べよう世界の料理** …外国人講師から母国の文化・習慣を紹介してもらいながら料理を作る(年

1回日本料理あり)

ACAセミナー …… 国際理解を目的としたセミナー

ACAロビーコンサート ······夏にはモンテベロ学生親善使節との交流を兼ねた「ハワイアンの夕べ」を

開催

カルペディエムの会 ……世界の文化を学ぶ会

情報誌の発行 ······広報あしやを英訳した「コスモネット」と ACA 情報誌「かわらばん」

翻訳・発送作業はボランティアで行っています

モンテベロ市姉妹都市交流

海技大学校研修生受入れ事業